

# めいわ かわら版



あかほりますみ  
明和ふかみの家 主任介護員 赤堀 真寿美

2017年に社会福祉法人明和会に中途入職し、現在は明和ふかみの家で介護職に従事する主任の赤堀真寿美さん。前職時代も含めて福祉業界に15年携わる赤堀さんは、利用者様をいつも第一に考えながら真摯に仕事と向き合っています。今回は、赤堀さんが心がけていることや、この先の目標について伺いました。

— このお仕事に就かれるまでの経緯と、業務内容について教えてください。 —  
以前は高齢者介護施設に勤めていましたが、障害者支援の仕事に興味を持ち、2017年6月に明和会の袋井学園に転職しました。ところが、ほどなくして病気で入院することになり、泣く泣く2週間で退職。体調もよくなった同年11月頃、明和会で新たに職員を募集しているのを知り、またお世話になることに。デイサービスの勤務を経て、現在は小規模多機能居宅介護事業所「明和ふかみの家」で、介護業務に携わっています。日々のレクリエーションや毎月の行事の立案、勤務表の作成なども担当。また、現場の声をケアマネー

ジャーに伝え、改善策を考えることもあります。

— 新人時代に失敗してしまった経験はありますか。 —

前職では毎日何十人ものオムツ交換を行っていました。当時の私は介護の資格も知識もなく、現場も忙しかったため、一通り教えてもらった後はずっと我流で行っていたのです。しかし、知らず知らずのうちに自分の腕や腰に負担をかけてしまっていて、腰椎すべり症を発症。腰が痛くて前にかがんでしか歩けなくなり、毎日通院が必要で、介護業務もしばらくできなくなりました。1年後に事務職へ移っても、椅子に座っているのさえ大変でした。ようやく介護職へ復帰したのは3年後。正しい方法で丁寧な作業に臨むのが大切だと知った出来事です。

— 利用者様と信頼関係を築くために心がけていることはありますか。 —

安心感のある対応や声がけを行うよう意識しています。日頃から一人

ひとりに「何か困っていることはありませんか」とまめに声をかけているんです。体調の変化はもちろん、表情や雰囲気などもつぶさに観察し、できるだけ快適に過ごしてもらえようサポートしています。また、

自宅に戻ってからの悩み事も尋ねています。中には「他の職員さんには言えないけど、赤堀さんになら」と相談してくださる利用者様も。利用日の変更やお風呂のこと、他の利用者様とのやりとりといったささいな内容ですが、信頼して話を聞かせてもらえるのはありがたいものです。

— 休日はどうのように過ごしていますか。 —

オートバイに乗るのが好きなんです。今はコロナの影響でなかなか遠出もできませんが、以前は隣県や愛知県まで走りに行っていました。

実は、10月に介護支援専門員の試験に挑戦する予定で、今は勉強の真っ最中。毎日帰宅してから、5分でも10分でも机に向かうようにしています。勉強に疲れたら、400ccの中型オートバイで近場を走るのがストレス解消に。うまくリフレッシュ

しながら、一回で試験に合格できるよう全力で取り組みます。

— 最後に、この先の目標をお聞かせください。 —

介護の仕事は人を相手にしているだけに、何年経っても難しいものだと感じています。例えば、きつい言葉をかけられたりすると、その利用者様が認知症を患っているかわかっていても心が折れそうになることも。また、利用者様それぞれに性格も感じ方も、身体状況も違うので、誰かに対してうまくいった接し方が、そのまま他の方にも通用するとは限りません。決してマニュアル通りにはいかない仕事ですが、それでも職場の仲間と試行錯誤しながらいいケアができたときは嬉しいもの。その奥深さがこの仕事の醍醐味でもあります。今後は、ケアマネージャーの資格を取得し、自分自身も成長していきたいと思っています。

利用者様やご家族の方から「ありがとう。助かっているよ」と感謝してもらった時は、喜びもひとしおだという赤堀さん。経験を積み重ねて



業務に慣れてきても、丁寧さを失わないようにしたいと語ってくださいました。赤堀さんはこれからも誠心誠意仕事に向き合い、前に進んでいくことでしよう。

<企業情報>  
社会福祉法人明和会  
■法人認可：1966年11月  
■事業活動収入：22億円  
※2021年6月時点  
■問い合わせ先：0538-42-3228



# 拠点紹介

# ワークスつばさ もみの木分場

今回紹介するのは、ワークスつばさもみの木分場です！  
鈴木さんに、少人数で運営するもみの木分場ならではの自慢や、今後の目標を伺いました！



ワークスつばさ  
もみの木分場  
すずき みちよ  
鈴木 理世さん

## PROFILE

### 鈴木さんのプロフィール

休日はショッピングをしたり、友人と食事をしたりしています。趣味は中国語を勉強すること。中国語は、週に1回友人と一緒に学んでいます。皆でワクチン接種や近頃の天候、台湾のお菓子などを話しながら、少しずつ言葉を覚えています。また、BS放送や動画で中国や台湾のドラマを観たりもします。  
今は、海外旅行に行きにくいですが、「行ける時期になったら皆で行きたいね」と仲間と話しています。

ワークスつばさもみの木分場に  
キャッチコピーをつけるなら？

## 大自然に囲まれて、 毎日楽しく作業♪

もみの木は、森町中心部から約2km離れた場所にあり、四方を多くの木々に囲まれています。時には鹿やハクビシンに出会うこともあります。春には、桜が満開になります。



もみの木

小さなもみの木が自然に芽を出していました。この木とともに『もみの木』も大きく成長していけたらと思います。

## 自慢できるところ

利用者さんと職員同士の仲が良く、協力し合って仕事をしているところです。利用者さんが一生懸命働いている姿を見て、職員も刺激をもらっています。また、明和会の中で森町にある障がい者施設はもみの木しかありません。そのため、利用者さんが森町の方によく声をかけてもらっており、町内にとても馴染んでいるように感じます。これからも森町で生活を続けていきたいという想いが伝わってくるので、嬉しく思います。

## 独自の取り組み

利用者さんの人数が17名と少なく、職員の人数も少ないので、朝礼や夕礼の場での情報交換を密に取っていることです。同じ利用者さんについての情報は共有するようにしています。

## 今後の目標

もみの木は、今の場所で30年程経過しました。できれば、もっと森町の皆さんに利用者さんの日常の姿を見てもらえるような場所に移動できたらいいと考えています。移動することで利用者さんの生活の幅が増えたり、できることが増えたりすることを願っています。また、もみの木を利用したいと思う方が増えられるようにPRもしていきたいと考えているところです。



利用者様

もみの木のすぐ隣にある「町民の森」に散歩に行った際に撮りました。



作業風景

小さな部品を落とさないように気を付けながら一つずつ袋に入れていく作業です。

# 憧れのあの人

もみの木分場のスタッフ3名の方に、「憧れの人」をお聞きしました！  
皆さんは、どんな人に憧れますか？

ワークスつばさもみの木分場  
職業指導員

うらの ゆき  
浦野 由紀さん



Q1. あなたの憧れている人とその理由を教えてください。

母です。福祉の仕事をする母の生き生きとした姿に憧れ、私も同じ仕事に携わりたいと思うようになりました。

Q2. その人の特に「すごいな」と思うポイントはなんですか？

利用者さんと信頼関係を築き、心に寄り添う支援ができていたことです。

Q3. その方へのメッセージをお願いします。

もみの木に異動後、母が生前勤務していた職場へパン販売に行っています。母が繋いでくれたご縁を大切に、これからも頑張ります。ずっと見守っていてね。

ワークスつばさもみの木分場  
サービス管理責任者

すずき みちよ  
鈴木 理世さん



Q1. あなたの憧れている人とその理由を教えてください。

ストリートピアノを演奏している人です(有名な人だと「ハラムちゃん」や「よみい」)。

Q2. その人の特に「すごいな」と思うポイントはなんですか？

街角のピアノは子どもから年配の方まで誰もが弾いていいピアノではありませんが、私は弾く勇気を持っていません。恥ずかしさや自信のなさが先立ち、見るだけになってしまいます。初めてストリートピアノを弾いたときは、どんな気持ちだったんでしょうか.....

Q3. その方へのメッセージをお願いします。

今はコロナ禍で、思うようにストリートピアノを弾いたり聞いたりする機会がありませんが、気持ちが明るくなるピアノ演奏をこれからもお願いします。

ワークスつばさもみの木分場

すずき ちあき  
鈴木 千晶さん



Q1. あなたの憧れている人とその理由を教えてください。

日向翔陽さんです。明るく前向きな性格の持ち主で、コミュニケーション能力が高く、先輩や後輩からも好かれています。

Q2. その人の特に「すごいな」と思うポイントはなんですか？

ひたむきな姿勢、「勝ち」に対する貪欲さ、常に上を見続けている向上心です。見習うところばかりです。

Q3. その方へのメッセージをお願いします。

いつも元気をもらっています。ありがとうございます。

